

ちの

市議会だより

第 50 号

2024.9.1

各委員会 正副委員長交代

令和 6 年 6 月 定例会

7月3日～5日に福祉教育と経済建設の2委員会が行政視察に行っておりました。詳しい内容は次号の議会だよりで報告いたします。



山形県高畠町 大人の学び舎・熱中小学校（福祉教育委員会）



京都府亀岡市役所（経済建設委員会）

もくじ

▶ 正副委員長交代	2
▶ 委員会審査	5
▶ 請願・陳情採決の結果	9

▶ 一般質問通告一覧	10
▶ 議会活性化に向けての取り組み・次号予告	12

各委員会の委員長が代わりました

茅野市議会の構成

本会議

- ✓ 全議員で構成する議会の会議
- ✓ 議案を審議し、議会として意思決定
- ✓ 市政一般に対する質問（一般質問）

議会運営委員会

- ✓ 議会運営を円滑・効率的に行うために設置

常任委員会

- ✓ 議案等を専門的に審査するため、所管事務の付託を受け、詳細に審査

【総務環境委員会】

総務部、企画部、市民環境部、会計課、消防課などの所管に属する事項

【経済建設委員会】

産業経済部、都市建設部、農業委員会の所管に属する事項

【福祉教育委員会】

健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の所管に属する事項

【予算決算委員会】

当初予算、補正予算、決算に関する事項

特別委員会

- ✓ 議会の議決により付議された特定の事件を審査・調査する

【議会活性化特別委員会】

議会の改革や活性化の推進

【総合計画特別委員会】

第6次茅野市総合計画の審査

その他の会議

- ✓ 全員協議会：特に重要な案件について、議員相互又は市長と協議・調整
- ✓ 広報広聴委員会：議会だよりの発行（広報部会）、議会報告会の開催（広聴部会）など

総務環境委員会

委員長 東城 源 副委員長 木村かほり
委員 渋澤 務 野沢明夫 望月克治 矢島正恒



委員長 東城 源

人口構造の変化による社会保障費の支出増や、公共施設の改修及び維持管理費の増額等により、茅野市の予算は歳出が歳入を大幅に上回り、基金を取り崩して事業を行う赤字状態となっています。市では健全な財政運営ができるように、公共施設の統廃合や事業の見直しを進めています。市民生活に直結する施策を所管している当委員会では、所管部局からの説明聴取を行うとともに市民の思いを踏まえた十分な審議を行い、持続可能な茅野市であるための判断をしていきます。



副委員長 木村 かほり

茅野市を取り巻く環境が変化する中で、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりのために、共に考え合うことが重要になっています。第6次茅野市総合計画の策定の年でもありますし、行財政改革や公共交通、公共施設再編、地域コミュニティの維持、ゼロカーボンへの取組など、市民の皆様の関心の高い課題が多くあります。委員会としてしっかりと調査、検討ができるよう、委員長を補佐して円滑な委員会運営に努めます。



経済建設委員会

委員長 佐々木美智子 副委員長 両角直樹
委員 竹内 巧 両角実晃 樋口敏之 伊藤 勝



委員長 佐々木美智子

コロナが5類に移行し、経済は緩やかな回復傾向にあるとされていますが、市民の皆さまにおかれましては未だ不安定な経済状況が続いているように見受けられます。私たち経済建設委員会は、産業経済部・都市建設部・農業委員会に関する事項を受け持ちますので、市民生活の向上や企業活動の後援を念頭に置き、その職責を果たすべくひとつひとつ丁寧な取り組みに努めてまいります。



副委員長 両角 直樹

現在の急激な円安と地政学的な要因による物価高騰のあおりを受けて、市民の皆さんの生活は大きな影響を受けています。また観光・農業などの課題も山積しています。

市民の皆さんが安心して日々暮らせるよう、経済建設委員会として多くの課題解決に向け、努力してまいりたいと考えています。

市民の皆さんが、将来にわたり「茅野市にずっと住み続けたいと思えるまち」の実現をめざして、委員長を中心に頑張ってまいります。



福祉教育委員会

委員長 木村明美 副委員長 向山平和
委員 梯 泰弘 机 博文 小尾一郎 長田近夫



委員長 木村 明美

当委員会は、福祉及び教育関係の行政事務を所管しています。市民生活の基本となる福祉と教育は、予算規模も大きく多岐にわたります。少子高齢化に伴い福祉教育関係は多様化し、時代の変化とともに迅速な対応が迫られておりますが、市民の皆様との丁寧な対話は重要であると考えます。誰もが安心して暮らせるための福祉と、こどもたちが笑顔溢れるやさしいまちとなるために、研究と提言に向けた活発な議論が交わせる委員会活動に努めてまいります。



副委員長 向山 平和

副委員長の向山平和です。人口減少・少子高齢化と、社会情勢は厳しさを増す一方ですが、少しでも問題が解決できるよう、委員長を助けて一生懸命やりたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



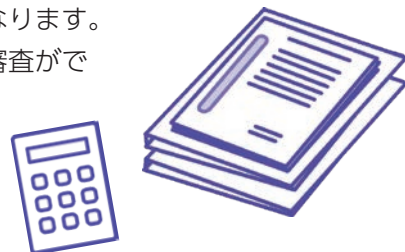
予算決算委員会

茅野市議会議員 18 人全員で構成。平成 19 年の地方自治法の改正に伴い、常任委員会への複数所属が可能になったことにより、平成 19 年 4 月 30 日に設置。



委員長 望月 克治

予算決算委員長は初めての大役となります。議員各位の質疑を活性化して、深い審査ができるように努めます。



副委員長 梯 泰弘

当委員会では、市の一般会計・特別会計等の予算・決算、補正予算などを審査する役割を担っており、議員全員 18 名で構成されています。例年、9 月には前年度の決算、3 月には次年度の当初予算、会期ごとに補正予算が上程されます。厳正なる審査に努めるとともに、円滑、かつ適切な議事進行となるよう、1 年間委員長を補佐してまいります。

議会運営委員会

委員長 両角実晃 副委員長 机 博文
委員 木村明美 東城 源 樋口敏之 望月克治



委員長 両角 実晃

今年度一年間、議会運営委員会の委員長を務めます両角実晃です。当委員会は議会を円滑に運営していくために、地方自治法の規定に基づき協議を進めてまいります。



当委員会のメンバーの意思疎通を図りながら、定例会、全員協議会において、議長がスムーズな議会を行えるように、そして市民の皆様身近に感じられるような議会対応に努め、議会の活性化につながるような議会運営を心がけてまいります。



副委員長 机 博文

令和 3 年度以来、再度副委員長に就くことになりました。議会運営の中心的な役割を持つ委員会としての所管事項について、委員長を補佐しながら議会の円滑な運営に努めるとともに、信頼される議会となるよう議会の活性化を図り、市民の皆様により一層の関心をもっていただけるように議会改革にむけて取組んでまいります。



令和6年6月 定例会

茅野市議会6月定例会は、5月28日（火）から6月18日（火）までの会期で開催されました。

市側提出議案20件、請願1件、陳情4件が審議され、市側提出議案20件は全て原案のとおり可決。請願1件は趣旨採択、陳情は1件が議場配布、他3件は不採択となりました。



各委員会における 主な議案の審査

総合計画特別委員会 (6月10日)

委員長 小尾 一郎

総合計画特別委員会は、今定例会において議案第48号と議案第49号を審査するため6月10日に設置。委員の構成は、議長を除く議員17名。

議案第48号

第5次茅野市総合計画基本構想の廃止について

全会一致で可決

この議案は、市の目指すまちの将来像を明らかにした茅野市の最上位の計画として平成30年3月に策定された「第5次茅野市総合計画基本構想」に

議案第49号

第6次茅野市総合計画基本構想の策定について

賛成多数により可決

ついて、次の議案第49号で第6次茅野市総合計画基本構想が提案されることから、条例の規定に基づき廃止をするもの。

この議案は、市民・民間の団体の関係者などで組織された「茅野市総合計画審議会」へ、令和4年2月に「第5次茅野市総合計画の基本構想及び基本計画のあり方について」を諮問したところ、令和5年12月まで9回にわたる会議が開かれ、「新しい時代に対応した総合計画の策定が必要である」と判断が出されたことから、その結果を踏まえた新しい基本構想として、「第6次茅野市総合計画基本構想」が提案されるもの。

委員会における審査過程においては、多くの委員から構想の策定の過程、策定された内容及び記述に関わる質疑が出されました。

反対討論

少子化が進んでいるとの記載があるが、その理由の分析がない、企業誘致の記載はあっても既存企業への支援の記載がない、市民意識の醸成が見られず、また蓼科・白樺湖といった観光地への公共交通の手段がないことへの対策に触れていないことから反対。

賛成討論

新型コロナウイルス感染症拡大など、第5次の基本構想時には想定されていなかった社会情勢の変化を踏まえ、近年の茅野市を取り巻く状況が変わっていることを反映した、次代に向けた変化を捉えた構想であり、各分野を代表する市民との対話、論を交わした経過を経て策定された構想であり賛成。

予算決算委員会 (6月10日)

委員長 望月 克治

議案第56号

令和6年度茅野市一般会計補正予算(第2号)について

全会一致で可決

この議案は、歳入歳出予算の総額に、

歳入歳出それぞれ12億2千275万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ316億2千681万円とするもの。

主な補正の内容(歳出)

- ・戸籍システムの構築(自治体システム標準化) 4千565万5千円
- ・物価高騰対応重点支援給付金支給事業費7億4千111万5千円
- ・地域医療介護総合確保基金事業費5千305万2千円
- ・児童手当給付事業費1億8千369万8千円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費1億2千130万1千円
- ・公園施設維持管理費(永明寺山公園) 2千46万円
- ・永明小中学校周辺整備事業費1千500万円

議案第57号

令和6年度茅野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

全会一致で可決

この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ645万4千円を追加し、歳入歳出それぞれ57億2千140万8千円とするもの。

補正の内容(歳出)

- ・通信運搬費及びシステム改修委託料(マイナ保険証関係) 645万4千円

総務環境委員会（6月11日）

委員長 東城 源

議案第41号

令和6年度茅野市運動公園総合体育館メイン体育館天井改修工事（債務負担）の請負契約について

全会一致で可決

問 総合体育館以外に落下防止をしなればいけない建物はまだあるか、また昭和56年以前の建物がまだ残っているのか。

答 総合博物館ロビーの吹き抜け、市役所ロビーの吹き抜け、茅野市民館マルチホール、コンサートホールの客室、共通ロビーに特定天井といった建築がされている状況である。これらは茅野市の公共施設の管理計画、保全指針において、改修が必要という位置付けになっている。LEDの改修等に合わせて実施をしていく方針が示されている。耐震化が行われていない建物は複数ある。それらを全て耐震化にするかどうかの判断までは下してはいないが、必要なものについては公共施設の管理計画に基づいて方針が定められており、その結果、検討が必要ということ、まだ結果が出てないものは複数ある。

問 この体育館は改修を行わなくともよい法適用外という説明がある。基準に適合する工事を行う必要があるのは、災害拠点だからと理解するが、それは法的な根拠はあるか。単にその安全性のために工事をするということか。

答 そのとおり。災害拠点ということとで張り替えを行うもの。

問 何年か前に今の天井を張り替えている。今ある天井が施行されたのは2014年より前かどうか。またこの天井を撤去して、解体の費用と全体の建設の費用の大まかな比率はどの程度か。

答 2014年より前に行われたことは確かである。また解体の費用は全体の約6パーセント強である。

問 その他の関連事業の中に今後「LED化の工事」も別途発注するとある。与えられた工事期間の中で重複してやらないと仮設もさらにかかる。「LED化の工事」についても、この工事期間の中で進行するのか。

答 「LED化の工事」もアリーナ全面に足場を組んでやるという大掛かりなものになるので、これに合わせてこの期間の中で交換の工事を行うことになる。

議案第52号

茅野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について

賛成多数により可決

この議案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号（マイナンバー）の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、関係規定を整備するもの。

問 法の内容では、国外転出者にもマイナンバーカードを渡すとある。これはどこで誰に渡すのか。また乳幼児の写真が不要とあるが、何歳からか。

答 それは法の改正に伴うことであり、今回の議案は、法の改正に伴って変えられた箇所を、条例に反映させるための改正である。

反対討論
法の改正は個人情報を守られない。市民益の保護に寄与するものではないので反対。

賛成討論
この議案は、法の改正に伴って必要な文言の改正と理解できる。この条例改正に伴って市民への特段の影響はないと考えたので賛成。

経済建設委員会（6月12日）

委員長 佐々木 美智子

議案第42号

市道路線の認定について（ちの仲町地籍）

議案第43号

市道路線の認定について（宮川両久保地籍）

議案第44号

市道路線の認定について（米沢埴原田地籍）

議案第45号

市道路線の認定について（豊平南大塩地籍）

議案第46号

市道路線の廃止について（豊平南大塩地籍）

議案第47号

市道路線の廃止について（北山芹ヶ沢地籍）

いずれも全会一致で可決

議案第42号から議案第45号までは、道路法第8条第2項の規定により、宅地開発に伴う市道路線の認定について議会の議決を求めるもの。

議案第46号は、議案第45号の市道認定により新たな道路に付け替えをするため、既存の市道を廃止するもの。議案第47号は、宅地に隣接する道路を払い下げるため、市道を廃止するもの。



市道路線認定の現地調査（ちの仲町地籍）

問（議案第44号）新設道路の終点の部分が図面上では平らに見えるが、現地では隣接地のとの段差が50センチほどあり危険だと感じた。安全対策は何か行うのか。

答 施工業者と協議の上、柵を設置する。

問（議案第45号）長さが82メートルと非常に長い道路の新設で、表面積も大きい。雨水の処理はどうなるのか。

答 道路起点側に2か所浸透枳（しんとつます）を設置し、その手前には浸透側溝という、底から雨水が排出される構造の側溝を設置して、広い面積の雨水処理を行う。

問（議案第46号）今回のような開発区域内での道路の売却価格は、どのように決定するのか。

答 通常は鑑定士による評価によって適正な払い下げ価格を決定しているが、今回の場合は付け替えという解釈で、金銭的なやりとりは発生しない。

議案第55号
茅野市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について

全会一致で可決

この議案は、令和6年度から令和10年度まで長野県と協働で実施するみどりヶ丘団地の建替事業に伴い、既設住宅を取り壊した際に、条例別表中の住宅棟数及び戸数が減少するため、条例別表の数値を改めるもの。また、併せて文言の修正として、「若しくは寡夫（かぶ）を「ひとり親」に改め、「炭鉱離職者」を削るもの。

問 文言が「ひとり親」に変わることにより入居者の優先順位はどうなるのか。

答 「ひとり親」の中には未婚の者も含まれるため、入居者の優先順位の幅は広がる。

福祉教育委員会（6月12日）

委員長 木村 明美

議案第53号

茅野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

全会一致で可決

この議案は、デジタル原則を踏まえたアナログ規制の見直しによる、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設（保育園・幼稚園・認定こども園）等の運営に関する基準の改正に伴い、関係規定を整備するもの。

議案第54号

茅野市保育所条例及び茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例について

全会一致で可決

この議案は、子育て世帯の経済的負担の軽減策として、多子世帯等の保育料及び教育・保育給付に関する利用者負担額の更なる負担軽減を図るもの。

請願1

訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書

全会一致で採択

委員会での意見

○茅野市において現在は影響が出ていない。しかし、請願者の気持ちは充分理解できるので趣旨採択。

○全国一律に引き下げをした経過からするとやむを得ないが、地域差がある部分については他の制度でカバーすることも考えられる。趣旨は理解できるので趣旨採択。

○茅野市には当てはまるところはないが、趣旨は理解できるので趣旨採択、全会一致が得られなければ不採択。

○訪問介護の崩壊が危惧される。職員の給与が安すぎるので、しっかり報酬はとれるようにしてもらいたいため採択。

陳情5
義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書

少数賛成により不採択

委員会での意見

○毎年出し続け手法が変わっていないこと、予算確保に向けてアプローチを変え、実現に向けた取り組みにしたほうがよいと思うので趣旨採択。

○昨年と内容は同じものであると判断をした。趣旨は十分理解できるので、昨年と同様の意見で趣旨採択。

○昨年と同様の陳情が1年以内でメンバーも変わらない、社会情勢も変わ

っていない。昨年不採択で、同じ内容で違う結果を出すのは疑問であるため不採択。

○2分の1から3分の1に引き下げられてしまったことで県の負担が増えている。補填をしていただきたいので採択。

陳情6

さらなる少人数学級推進と、教員増のための教育予算確保を求める陳情書

賛成少数
不採択

委員会での意見

○何人減らせばいいか具体的な数字が示されていない。少人数学級が国の制度上実現ができないのであれば、市町村、県の独自財源で賄うといった方法も考えられるが、同じ手法で陳情を出し続けているので採択する判断が難しい。趣旨は理解できるので趣旨採択、一致しなければ不採択。

○定数を増やすことによって教員の負担軽減につなげたい思いは理解できるが、現在茅野市においては1クラス小学校25・6人、中学で30・4人と十分満たされている状況下で特に問題はないが、願意はわかるので趣旨採択、全員一致でなければ不採択。

○小中一貫校を目指す中、少人数学級を今からやっておかないと小中一貫にしたときに慌てるのが危惧され

るため、少人数学級の推進と教員増のために採択をするべき。

陳情7

「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書

賛成少数
不採択

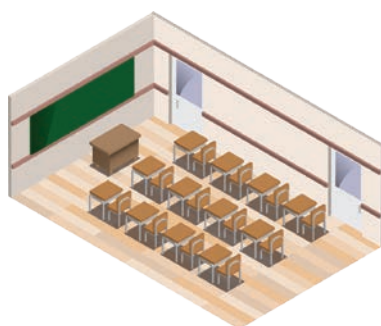
委員会での意見

○明確な根拠があった上での判断をしていくべき。茅野市では現時点で該当になっている学校がないこと、県外への教員の流出が明確に示されていないことから不採択。

○昨年この陳情を不採択にしているので不採択。

○手当が低いことによって、子どもたちの教育環境にどのような影響を与えるのかわからないので不採択。

○へき地手当が低いことで、教員不足がますます深刻になってしまいう事が危惧されるので採択。



請願・陳情の審査における表決の基準

茅野市議会では申し合わせにより、請願・陳情の表決については「採択」または「不採択」とすることを原則としています。

「趣旨採択」（内容をそのまま認めることは困難であるが、趣旨が妥当と認められるもの）や、「一部採択」（内容の一部について採択することが適当と認められるもの）については、審査する委員が全会一致の場合に限り認められます。

6月定例会 賛否が分かれた議決結果

付託委員会 特別…総合計画特別委員会 福祉…福祉教育委員会
○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。

番号	件名	付託委員会	議決結果	両角直樹	梯泰弘	向山平和	佐々木美智子	波澤務	木村明美	竹内巧	木村かほり	両角実晃	東城源	机博文	小尾一郎	樋口敏之	野沢明夫	伊藤勝	望月克治	長田近夫
市長提出議案	49	第6次茅野市総合計画基本構想の策定について	特別	可決	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○
陳情	5	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	福祉	不採択	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●
	6	さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算確保を求める陳情書	福祉	不採択	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●
	7	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書	福祉	不採択	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●

請願・陳情 採決の結果

	表 題	趣 旨	提出者	採決結果	
				委員会	本会議
請願 1	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書	介護報酬の改定で、訪問介護の基本報酬が4月から引き下げられ、不安の声が広がっている。訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを意見書として政府関係機関に提出することを求めるもの。	諏訪地方社会保障推進協議会 特定非営利活動法人 福寿草 紹介議員 望月 克治	趣旨採択	趣旨採択
陳情 4	政策提言する世直し集団「一輪のバラの会」	国に対し、海外の情勢の急激な変化に対処する為に、日本にも対外的情報省を設立し、国内外の情勢を把握、国家の安全と国民の生命、財産を守る事。 課題は、情報機関として機能するには長期間かかると考える。その間、日米安条約を戦後から今日に至る間再検討を行い、都内にある米軍施設（横田基地を含む）7か所の基地を見直す必要があると考え陳情する。 ついては、国に対し、対外的情報省と都内にある米軍施設（横田基地含む）7か所に関する意見書を提出するよう陳情する。	政策提言する世直し集団「一輪のバラの会」	議場配布	議場配布
陳情 5	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元するなど拡充することを意見書として政府関係機関に提出することを求める陳情。	長野県教職員組合 諏訪支部	不採択	不採択
陳情 6	さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	どの子にもゆきとどいた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること、また複式学級の学級定員を引き下げること、意見書として政府関係機関に提出することを求める陳情。	長野県教職員組合 諏訪支部	不採択	不採択
陳情 7	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書	教育の機会均等と中山間地域における教育水準の向上をはかるため、へき地手当およびへき地手当に準じる手当の支給率について、都市部との格差いわゆる相対的へき地性がいっそう拡大している実情を十分把握しつつ、近隣県との均衡を勘案し、2005年度以前の水準に戻すことを意見書として長野県知事に提出することを求める陳情。	長野県教職員組合 諏訪支部	不採択	不採択

議長が議会運営委員会に諮り、委員会に付託せずに議場配布とする陳情（茅野市議会 先例・申し合わせ事項より）

- (1) 国及び他の地方公共団体等の事務に関するもので、明らかに市議会の権限外の事項を願意とするもの。
 - (2) 茅野市の行政及び市民生活に直接・具体的に利害が及ばない事項を願意とするもの。
 - (3) 訴訟係争中の裁判事件に関するものなど、司法権の独立を侵すおそれのあるもの。
- ※今回提出された陳情 4 は、(1) (2) に該当するため、議場配布となりました。

茅野市の課題を問う！

6月定例会一般質問通告一覧①

一般質問における実際のやりとり、市側の答弁については、記載のQRコードから動画でご覧いただけます。

件 名		小項目・動画 QR コード	
佐々木 美智子	1	AI 乗合オンデマンド交通「のらざあ」を含めた公共交通の今年度の取組	(1) グランドデザインの再構築のスケジュールについて (2) 2024 年問題の影響について (3) 「のらざあ」の台数増の見通しについて
	2	茅野市ゼロカーボン戦略の課題解決に向けて	(1) 2030 年度までに目指す温室効果ガスの削減と 2050 年のカーボンニュートラル実現に向けた茅野市の計画について (2) ゼロカーボン社会に向けた具体策について (3) 茅野市における J-クレジット制度活用の可能性について
洪澤 務	3	茅野市公共施設及び指定避難所の耐震化等について	(1) 耐震化について (2) 備蓄品等について (3) 電力の確保について
両角 直樹	4	行財政改革の取組みについて	(1) 「行財政改革プラン 2023」の実施方針について (2) 優先改革事項（30 項目）の実現の見通しについて (3) 公共施設のあり方における統廃合・再編成等の考え方、進め方について
	5	多様な農業の担い手の創出について	(1) 委託型地域おこし協力隊制度の活用内容について (2) 兼業農家等への支援策について (3) 農産物販路開拓の具体策について
木村 明美	6	茅野市の農業政策とその推進策について	(1) 農業者や農業希望者への支援策について (2) 農産物の販路について (3) 農ある暮らしとまちづくり
野沢 明夫	7	カスタマーハラスメントについて	(1) 今回の対応に至った経過 (2) カスハラの実状 (3) 対応策
	8	市民相談について	(1) どのような相談が寄せられているか (2) 対応手順はどうか
机 博文	9	これからの縄文を生かしたまちづくりについて	(1) 縄文プロジェクトの現状と課題について (2) 縄文に関心を寄せる方にとって欠かせない場所になるための環境整備と活用について (3) 縄文を生かしたまちづくりの今後の目指す方向について
	10	糸魚川-静岡構造線断層帯の地震対応について	(1) 避難所対応と災害備蓄品について (2) 地域災害協定と災害時応援協定について (3) 震災意識の向上と防災教育について
梯 泰弘	11	リニア中央新幹線（品川-名古屋間）開通後、想定される本市と他地域との人流への影響及び対応について	(1) リニア中央新幹線の開業により想定される影響について (2) 基本的な考え方について (3) 茅野駅周辺まちづくりについて
	12	森林整備及び森林資源活用の方針について	(1) 森林整備の実績について (2) 森林資源の活用について (3) 松食い虫の動向及び対応について (4) 災害に強い森林について (5) 今後の方針について

6 月定例会一般質問通告一覧 ②

	件 名	小項目・動画 QR コード	
竹内 巧	13 譲渡を受けたベルビア 1 階の利活用について	(1) 茅野市が描く駅周辺の将来像について (2) 1 階部分の利活用に向けた今後のスケジュールについて (3) 駅及び駅周辺利用者の意向の反映について	
	14 行財政改革プラン 2023 に掲げる優先改革事項の進め方について	(1) 廃止または閉鎖が決定した事業等の進め方を振り返り、市民との対話の持ち方をどう評価していますか (2) 事業や施設によって市民との協議や対話の持ち方が異なることはありますか (3) 今後の改革においてこれまでの進め方が見直されることはありますか	
木村 かほり	15 パートナーシップのまちづくりの観点からの環境館廃止後のリユースの推進について		(1) パートナーシップのまちづくりにおける市と市民の役割について (2) 美サイクル茅野の取組について (3) 環境館廃止後のリユースの推進について
	16 令和 6 年度の子育て施策について		(1) 令和 6 年度の新規の子育て施策について (2) 拡充した施策について (3) 不登校支援の取組について (4) 今後の方向性について
向山 平和	17 本町区における都市計画道路について	(1) これまでの経過について (2) 地権者への説明はどうなっていますか (3) 反対者への説明はどうしていますか (4) 地権者への補償例について (5) 市の負担割合について	
伊藤 勝	18 鳥獣被害対策について		(1) 現状認識は (2) 未設置となっている防護柵や電気柵への補助の考えは (3) 実施隊の育成の方向性 (4) 買上金について (5) 埋設場所について (6) 駆除の方向性は
	19 農業次世代人材投資事業等による新規就農者への支援について		(1) 現状と方向性は
樋口 敏之	20 戦略的な情報発信の考え方について	(1) 現在の情報発信の仕方について (2) 今後の戦略的な情報発信の考え方について	
望月 克治	21 茅野市 DX について		(1) システム構築をお願いする事業者は決まっていますか (2) 2026 年までに、統一・標準化するとされているシステム構築はどこまで進んでいますか (3) 標準化システムには入っていない、茅野市独自の施策についてはどのように対応するのですか (4) デジタル田園健康特区の事業で新しい動きはありますか
	22 健康医療と福祉事業について		(1) マイナンバーカードの発行数 (2) マイナンバーカードと保険証の紐づけ数の現状 (3) 直近 3 年における生活保護申請の受付数 (4) 生活保護申請者に対する受給者の割合 (5) 生活保護のしおりは市民に解りやすくなっていますか

検索！
Check!

議場で行われる本会議は、
ビーナチャンネルとインターネットでご視聴いただけます。



議場で行われる本会議は、ビーナチャンネル（茅野市コミュニティ放送）とインターネットでライブ中継を行っています。テレビで、ネットで、ぜひご覧ください。

録画映像
QRコード

また、本会議や一般質問等の録画映像は、後日議会ホームページで配信します。
詳しくは議会ホームページをご確認ください。

茅野市議会

検索



議会トピックス

議会活性化に向けての取り組み



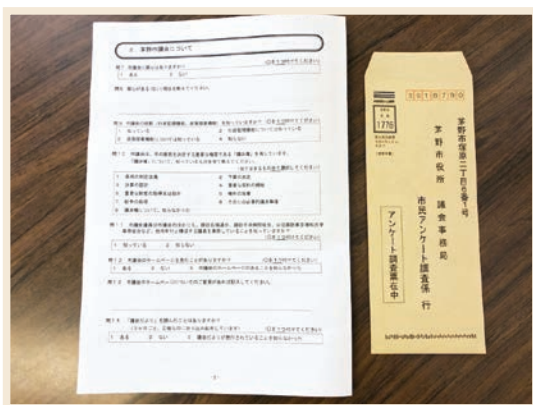
議員の資質向上を図るため、研修会を開催
(第1回5月20日、第2回6月27日)



第1回講師 北原政彦氏
(元長野県議会事務局長)



第2回講師 寺島 渉氏
(元飯綱町議会議長)



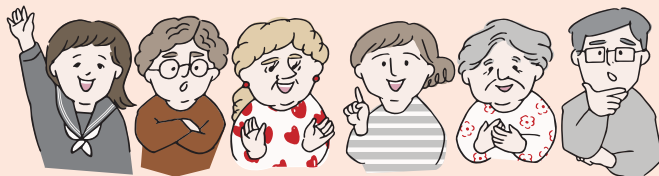
議会活動に関する現状把握のため
市民アンケートを実施(7月)
(アンケート集計結果は次号でご報告します)



茅野商工会議所との意見交換会(6月19日)

今後も議会活性化特別委員会を中心に、議員定数・報酬に関する検討、新たな方策の実施等に取り組んでまいります。

みなさんもぜひ傍聴にお越しください！



市議会の本会議及び各常任委員会は誰でも傍聴ができます。予約の必要はありません。
本会議の傍聴を希望される方は、直接議会棟3階までお越しください。事務局への連絡は不要です。
なお、常任委員会の傍聴をご希望の方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

9月定例会本会議予定

- 8月28日(水) 開会、提案説明、先議案件採決
- 9月4日(水) 議案質疑、委員会付託
- 9月6日(金) 一般質問
- 9月9日(月) 一般質問
- 9月10日(火) 一般質問
- 9月24日(火) 委員長報告、採決、閉会

※変更される可能性もあります。
詳しくは議会ホームページでご確認ください。



ちの市議会だより第51号は、12月1日発行予定です。

行政視察報告、議会活性化進捗状況(市民アンケート結果・意見交換会の報告等)、令和6年9月定例会 他